

認定長期優良住宅状況報告書

令和7年12月10日

(あて先)
京都市長

認定計画実施者 住 所 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
氏 名 審査課 太郎

長期優良住宅の普及の促進に関する法律第12条の規定により、
優良住宅の建築工事又は維持保全の状況について、京都市長期
第2項の規定により、下記のとおり報告します。

通常、住宅のお住まいの方になります。
封筒の宛名と同一となる見込みです。

お手元の「認定通知書」に記載の内容を転記
してください。
(この書類が入っていた封筒の宛名シール
に記載の情報と一致します。左記の表示のとおり、①、②及び宛先の住所を参照してください。)

- 記
- 1 認定長期優良住宅の認定番号
① 第 H26 - 999号
 - 2 認定長期優良住宅の認定年月日
② 平成 26 年 7 月 7日
 - 3 認定に係る住宅の位置

封筒の宛先 京都市 中京 区 寺町通御池上る上本能寺前町488番地

- 4 建築又は維持保全の内容

別添のとおり

※ 受 付 欄	※ 備 考
年 月 日	
第 号	
担当氏名	

- (注意) 1 ※印欄は記入しないでください。
2 認定計画実施者が法人である場合は、代表者の氏名を併せて記載してください。

認定長期優良住宅の建築又は維持保全の内容（認定長期優良住宅状況報告書別添）

認定計画実施者 (報告者) ※連名で認定を受けている場合は、2段目に記入してください。	(氏名・名称) 審査課 太郎	
	(住所・所在地) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町4 88番地	(電話番号) 075-222-3616
定期点検実施者 ※住宅の定期点検を事業者依頼している場合記入してください。	(氏名・名称) 株式会社〇〇	
	(住所・所在地) 京都市〇〇区〇〇町12-3	(住所・所在地) 京都市〇〇区〇〇町12-3
施工業者 ※住宅の建設時の施工業者	(氏名・名称) 株式会社〇〇	
	(住所・所在地) 京都市〇〇区〇〇町45-6	

前のページの「認定長期優良住宅状況報告書（第9号様式）」に記入した「認定計画実施者」の情報を記入してください。

1. 住宅の建築及び維持保全の状況に関する記録等の保存状況について

住まい（長期優良住宅）に係る書類等の保存状況について該当するものを「有」または「無」に記入してください。

(1) 認定通知書：	有り	・	無し	・	該当なし
(2) 認定申請書：	有り	・	無し	・	該当なし
(3) 認定申請書添付の設計図書：	有り	・	無し	・	該当なし
(4) 認定申請書添付の維持保全計画：	有り	・	無し	・	該当なし
(5) 実施した維持保全（点検・補修等）の記録： （維持保全を事業者へ委託した場合、事業者との委託契約書と実施報告書等）	有り	・	無し	・	該当なし
(6) 変更認定通知書：	有り	・	無し	・	該当なし
(7) 変更認定申請書：	有り	・	無し	・	該当なし
(8) 地位の承継承認通知書：	有り	・	無し	・	該当なし
(9) 地位の承継承認申請書：	有り	・	無し	・	該当なし

お手元に書類があれば「有り」に、なければ「無し」に○をつけてください。

これらの手続きをした経過がなければ、「該当なし」に○をつけてください。

2. 住宅の維持保全状況について

住まい（長期優良住宅）の維持保全状況について該当するものを「○」で囲み、(1)、(2)、(4)で「いいえ」を選んだ場合は理由を記入してください。

また、以降の回答内容が確認できる維持保全（点検・補修等）の記録（点検を実施した事業者との契約書、事業者からの実施報告書の写し、ご自身が点検を実施した際の記録等）を提出してください。

(1) 認定された維持保全計画において定めた時期に、定めた計画どおり点検・補修等を行っていますか。

☒ ①はい

☐ ②いいえ : (理由)

☐ ③該当なし ※点検・補修等の予定日に達していない場合

(2) 地震時及び台風時に臨時点検を行っていますか。

☒ ①はい

☐ ②いいえ : (理由)

☐ ③該当なし ※臨時点検が必要な地震等が無かった場合

(3) 今までの定期点検・臨時点検で、補修等が必要な劣化事象はありましたか。

☐ ①はい

☒ ②いいえ

(4) 補修等が必要な劣化事象について、補修等を行いましたか。

☐ ①はい

☐ ②いいえ : (理由)

☒ ③該当なし ※補修等が必要な個所が無かった場合

以上